

臨床研究「乳幼児における亜鉛欠乏リスクの評価」について

筑波大学附属病院小児外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

亜鉛は人体における必須微量元素の1つであり、300種類以上の酵素の補酵素として生体内の多くの化学反応を担っています。外科領域では、鉛は創傷治癒に関与していることがよく知られており、欠乏することで創傷治癒遅延などを生じます。小児、特に乳幼児では亜鉛の必要量が成人と比して相対的に多く、体内における貯蔵量も少ないため基礎疾患がなくても様々な要因で亜鉛が欠乏するリスクがあります。しかし、そのリスクの実態の評価は十分なのが現状です。本研究では、乳幼児における術前での亜鉛欠乏リスクを明らかにすることを目的としています。

② 研究対象者

2021年1月から2023年12月までに筑波大学附属病院小児外科において、手術を受けるための術前検査を受けた乳幼児の患者を対象としています。

③ 研究期間

倫理審査委員会承認後～2024年3月31日まで

④ 研究の方法

カルテ等の診療記録の調査、および科内で管理しているデータベースの利用等により、対象症例のデータを抽出して解析します。

⑤ 試料・情報の項目

病院で保管・管理しているカルテ情報から、個人情報を除いて病歴・検査所見等の情報を収集します。
(月齢、性別、既往歴、基礎疾患、常用薬、各種検査値(血清亜鉛値、ALP値、血液ヘモグロビン値など)、身体所見(身長、体重など)。

⑥ 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始日：2022年3月1日、提供開始日：該当なし

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学 医学医療系 小児外科 病院助教 佐々木理人

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族(ご遺族)が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：小児外科 担当 佐々木理人 E-mail：ta-sasaki@md.tsukuba.ac.jp

TEL：029-853-3094、FAX：029-853-3091(平日 8:30 - 17:00)

上記以外の時間帯は、休日夜間受付(029-853-3110)から小児外科オンコール医師まで連絡ください。